

天王山・淀川 歴史と文化 うるおいのあるまち

広報

おやまざき

11

2015(平成27)年

敬老会を開催しました

9月11日(金)、町体育館で敬老会を開催しました。今年も町内の70歳以上の方を体育館に招待し、88歳の米寿を迎える方には、記念品や、保育所の子どもたちが作ったレイを贈呈。記念式典のあとは、演芸の部として漫才や歌謡ショーなどが披露され、参加された皆さんには笑顔があふれていました。

今月の主な内容

- いざ！天王山 P 2
- 大山崎町の選手が全国大会で活躍 P 4
- 第26回 乙訓ふるさとふれあい駅伝 P 5
- 平成26年度決算 P 6
- ファミサポ講習会を開催します P12
- 11月は児童虐待防止推進月間です P12
- 電子証明書付き住基カードをお持ちの方へ P13
- マイナンバーの「通知カード」が届きます P13
- 12月3日～9日は障がい者週間 P14

vol.574

<http://www.town.oyamazaki.kyoto.jp>

LOCAL CONNECT

♪ インタビュー

6月にCDアルバム「過去ツナグ未来」をリリースしたロックバンド「LOCAL CONNECT」。収録曲がテレビアニメ「俺物語!!」のエンディングテーマになるなど人気急上昇中のこのバンドは、メンバー5人のうち、2人が大山崎町出身です。メジャーデビューを果たし、「天王山」の挑戦を続ける2人が、夏のツアーを終え、山本町長を訪ねてくれました。

▼山本町長と、Daikiさん(左)、ISATOさん(右)



—子どものころから音楽を志していたのですか



Daiki (ボーカル、ギター。ほとんどの曲の作詞作曲を手掛ける)

父や兄の影響で、小学校低学年のころからギターをやっていました。地域のお祭りで初めて人前で歌うことになるのですが、ずっと音楽の道に進みたいと思っていました。

ISATO (ボーカル。一部の曲の作詞も手掛ける)

子どもの頃は「スピード(女子4人組の人気ダンスユニット)」のメンバーになりたいと思っていたんです(笑)。家族の影響で高校まで野球をやっていましたが、野球の隣にはいつも歌がありました。中学卒業時に目標を聞かれて、仲間は「甲子園」と口をそろえていましたが、僕は「バンドで飯を食いたい」と言っていましたね。大山崎中学校でDaikiと出会って、町のお祭りのステージで、2人で歌ったりしていました。

—バンド結成のきっかけは？

Daiki (通っていた西乙訓高校の) 学園祭で、バンドをやろうと思って、2人で学年で楽器が一番うまい仲間

に声をかけて。以来、少し入れ替えがありました。基本的にはその時のメンバーでやっています。大学卒業が迫ったとき「やめたい」というメンバーがいて、バンドを続けるかどうか悩みました。メンバーがちょうど今の僕たちの25歳くらいの時に解散するバンドが、すごく多いんです。

ISATO 実は僕が「やめたい」と言ったんです。だけど、これまでバンドはやっていただけ、オーディションにチャレンジするというのがなかった。5人いれば、おもしろい挑戦ができるんじゃないかなと思ったら、高いモチベーションが湧いてきました。音楽ももちろん好きなんですけど、今も5人のメンバーで何かをしたいという気持ちが強いんですね。



Daiki 僕自身は、フリーターという形になりますが、音楽は続けるつもりだったんです。小さいころから歌手になるのが夢で、これまで人生の大半を音楽に費やしてきたので、ここでやめてしまっただけは後悔すると思ったんです。

両親にも「やりたいことを、限界を感じるまでやってくれた方がうれしい」と背中を押してもらいました。すごく感謝していますし、恩返ししたいです。

両親、大山崎町に恩返ししたい

—子どものころからの夢をかなえました

Daiki 僕らはボーカルが2人いるという異色のバンドなんですけど、それゆえ、非難も多く浴びました。けれど、自分たちの形を貫き通してきました。今の中高生にも、何か目指すものがあるなら、ひたむきに頑張ってもらいたいですね。

—元気のよい楽曲が印象的です

Daiki マイナスなことをプラスの形にして、聞きやすい曲にしようと考えています。人は、いつも明るい気分で見られるわけではありません。誰も暗闇を持っていると思うし、当然、僕もコンプレックスがあります。けれど、その中で光を探したい。たとえば「コスモループ」という曲は、孤独や死を肯定した曲なんです。

ISATO こうやって改めてコンセプトを聞いていると、どういう感情をこめて歌うべきか、再確認になりますね(笑)。

—これからの目標は

ISATO 先日、大阪城ホールにライブを見に行っただけですが、その景色に鳥肌が立つほど感動しました。その大阪城ホールで、見る側でなく「与える側」になるのが目標です。もちろん、いきなりは無理なので、少しずつ目標を立てて、しっかりイメージを持ってクリアしていきたいですね。

Daiki いつ契約を打ち切られるかわからない立場です。ある意味、ギャンブル、賭けのようですが、努力、頑張り次第だと思うので、一瞬一瞬に全力を尽くします。

哲学的、詩的な雰囲気を持つDaikiさんと、快活なスポーツマンのISATOさん。東京の事務所に所属し、全国ツアーをこなしながら、現在も大山崎町に在住しています。「定職に就いている友人から苦労話を聞くことも多い。そんな人たちがいるからこそ、自分たちは好きなことができるということを忘れないようにしたい。」と語る地に足がついた二人。皆さんも、彼らが醸し出す世界観をぜひ堪能してみてください。

大山崎から世界へつながる

—バンド名の由来は何でしょう？

Daiki 僕たちは田舎者だけど、いろんな世界とつながっていきけるようにという意を込めました。

ISATO 大山崎町出身だからこそ、つけられた名前ですね。僕たちは地域の人とのつながりを大切に育ってきたという実感があります。いつか大山崎町の人に恩返しをしたいですね。



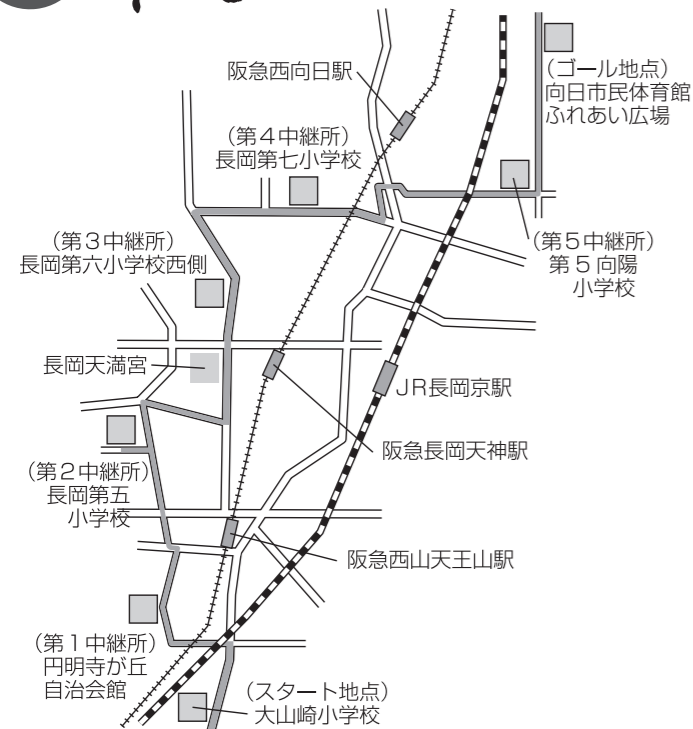
強がらないで 傷つけないで
こんなにももろい自分を
「一人にしないよ そばにいてよ」
そう怯えた時明かりは君を照らす
心を持ってここにいるんだよ
アルバム「過去ツナグ未来」収録「コスモループ」から
作詞：Daiki

— 第26回乙訓地方小学生駅伝大会 —

乙訓ふるさとふれあい駅伝



11月28日土、毎年恒例のふるさと駅伝に今年も小学生ランナーが参加します



大山崎小学校代表選手

「練習の成果を発揮し、学校代表としてベストを尽くして優勝する！」



(後列左から)
 小田 唯奈さん
 仁平 凛さん
 沼田 愛美さん
 廣政 幸月さん
 (前列左から)
 近藤 巧明くん
 佐藤 健吾くん
 曾根 一貴くん
 山崎 孝太郎くん

第二大山崎小学校代表選手

「最後まであきらめずにがんばります！」



(後列左から)
 坂口 磨さん
 清水 菜月さん
 谷口 夏音さん
 前田 菜花さん
 (前列左から)
 高塚 稜央くん
 中野 紘太郎くん
 丸山 尚都くん
 山本 晃也くん

選手たちに熱い声援を

参加するのは、乙訓二市一町の全18の小学校。6区間全9.5kmのコースを、各学校代表の6年生の男子3人、女子3人のチームがたすきをつなぎ、個人走の男女各1人がふるさとの街を駆け抜けます。

皆さん、ぜひコース沿道から熱い声援を送ってあげてください。

大会開催中は交通規制がかかります

大会開催中、選手が通る時間帯にコース上の道路や交差点で交通規制がかかります。地域の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

とき＝11月28日土午後2時号砲(小雨決行)
 ※予備日は12月5日土で、第6向陽小学校グラウンドおよび周辺道路のコースとなります

スタート地点＝大山崎小学校
 ゴール地点＝向日市民体育館ふれあい広場
 主催＝向日市教育委員会、長岡京市教育委員会、大山崎町教育委員会、乙訓地方小学校長会、乙訓地方小学校体育連盟
 問＝学校教育課 ☎956-2101 (内212)



井上清太郎さん(26)
 紀の国わかやま国体フェンシング成年男子に出場、フルーレで7位入賞。
 京都信用金庫円明寺支店に勤務

「中学校までは野球をしていて、将来はスポーツ選手になりたいと思っていました。平安高校に入学後、太田雄貴先輩の『世界を目指さないか』という言葉でフェンシングを始めました。その頃は太田先輩が母校に練習に来ていて、毎日マンツーマンで指導を受けていましたね。本当に運が良かったです。」

フェンシングでは、瞬発力よりもむしろ、距離感をつかむ目の良さが重要になります。それから、心理戦。かけひきです。大山崎町では、お客さんとフェンシングの話で盛り上がることも多いです。フェンシングが仕事に生きていますね。フェンシングでさらに町のにぎわいを作っていくお手伝いができればうれしいです。

将来子どもができて、自分の競技姿を見せられるまで、そして太田先輩が引退されるまでは現役を続けたいです。」



稲垣菜探さん(29)
 紀の国わかやま国体フェンシング成年女子に出場。
 大山崎中学校体育科教諭

「兄の練習についていって、ウォーミングアップの馬跳びがおもしろそう、フェンシングを始めました。以来、一度も辞めたいと思ったことはありません。もう少し上に行ける。もう少し、もう少し、という気持ちで、今に至っています。」

今は小中学生にフェンシングを教えています。子どもたちの可能性に元気をもらっています。指導する子が五輪に出場し、指導役としてついていくことが、夢ですね。」

大山崎町の選手が 全国大会で活躍

9月から10月にかけて和歌山で開かれた「紀の国わかやま国体」とその後開催された全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」に出場した三選手が、試合を前に町長を訪問。思いを語っていただきました。



奥野貴大さん(17)
 紀の国わかやま大会陸上競技(身体障害の部)、100m、砲丸投げに出場。
 向日が丘支援学校高等部3年生。

「緊張はしません。楽しんでます。」と落ち着いた表情で意気込みを語ってくれました。

出場種目は100m走と、「楽しそうだったから」と選んだ砲丸投げ。小柄な体で、重さ2・7kgの鉄球を3mほども飛ばします。京都府の大会では2年連続で優勝し、今回、初めての全国大会に挑みました。

府内で9校ある支援学校で特にスポーツに力を入れている向日が丘支援学校では、所属5名が全国大会に出場。奥野さんも毎朝の始業前のランニングで鍛錬を重ねました。一方で、油絵も全国で佳作に選ばれたなど、文武両道を地でいきます。

歳出を住民1人あたりでみると

1人あたり歳出決算額 **347,576円**

議会費 6,769円

議会運営に関する経費です。

総務費 51,249円

戸籍・住民登録、徴税、選挙、統計や交通安全など、町の総括的な事務事業に要する経費です。

民生費 129,423円

皆さんの健康や福祉のための費用です。



衛生費 30,347円

主に予防接種やがん検診、ごみ処理に要する費用です。

労働費 1,772円

勤労者福祉のための経費です。

農林水産業費 1,689円

農業振興のための経費や天王山の森林整備に関する経費です。

商工費 1,531円

商工や観光の振興に要する経費です。

土木費 28,482円

主に道路やまちづくりに関する経費です。



消防費 23,449円

皆さんの生命と財産を守るための経費です。

教育費 39,491円

学校教育および生涯学習・文化・スポーツ等に要する経費です。



災害復旧費 0円

公債費 33,374円

(平成27年3月31日現在 住民基本台帳人口15,436人)

▽各会計の決算額

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	
一般会計	55億9,424万7千円	54億7,907万7千円	1億1,517万円	
事業特別会計	37億154万円	34億8,413万4千円	2億1,740万6千円	
内訳	国民健康保険	17億2,134万5千円	16億2,262万2千円	9,872万3千円
	下水道	5億315万6千円	4億7,005万6千円	3,310万円
	介護保険	12億5,003万円	11億7,156万5千円	7,846万5千円
	後期高齢者医療保険	2億2,700万9千円	2億1,989万1千円	711万8千円
財産管理特別会計	4,131万4千円	320万7千円	3,810万7千円	
内訳	大山崎区	3,739万1千円	294万7千円	3,444万4千円
	円明寺区	379万2千円	14万円	365万2千円
	下植野区	13万1千円	12万円	1万1千円

各種交付金等の確保により黒字に転じる

決算収支は、歳入総額55億9,424万7千円で対前年度61.2万円、0.1%の減。歳出総額は54億7,907万7千円で対前年度1億2,899万9千円、2.4%の増となりました。なおこの歳入・歳出決算総額には、平成25年度決算額には2億6,930万円、26年度決算額には1億1,390万円、それぞれ町債の借換債※が含まれており、これらを除くと、歳入は対前年度1億4,928万円、2.8%の増、歳出は2億8,429万9千円、5.6%の増となります。

歳入歳出差し引額(形式収支)は1億1,517万円の黒字。形式収支から繰越明許による翌年度への繰越財源1,940万5千円を差し引いた実質収支は9,576万5千円の黒字でした。この実質収支額と前年度の実質収支額1億7,444万4千円との差し引きによる単年度収支は1,679万9千円の赤字ですが、この額に財政調整基金積立金8,199万7千円を加えた、実質単年度収支は7,031万8千円となり、黒字に転じました。

黒字に転じた主な要因は、歳入においては、町税は対前年度比較で4,668万8千円の減収となったものの、旧庁舎用地の売却収入が当初の見込みより大きくなったことや、配当交付金、地方消費税交付金、地方交付税など一部の歳入項目で対前年度比較での収入増により、歳入が確保できたこと。歳出においては、扶助費等を中心として前年度から引き続き伸びはあるものの、臨時的な歳入の範囲内であったため、黒字を確保できました。

※借換債とは：地方債を借入を許可された期間の範囲内で、一度全額返済し再度同額借入を行う時に発行する地方債です。このため、借換債を発行した年度では地方債(歳入)と公債費(歳出)が同額計上され、それぞれを見ると通常より増加した形となります。

一般会計【収支】

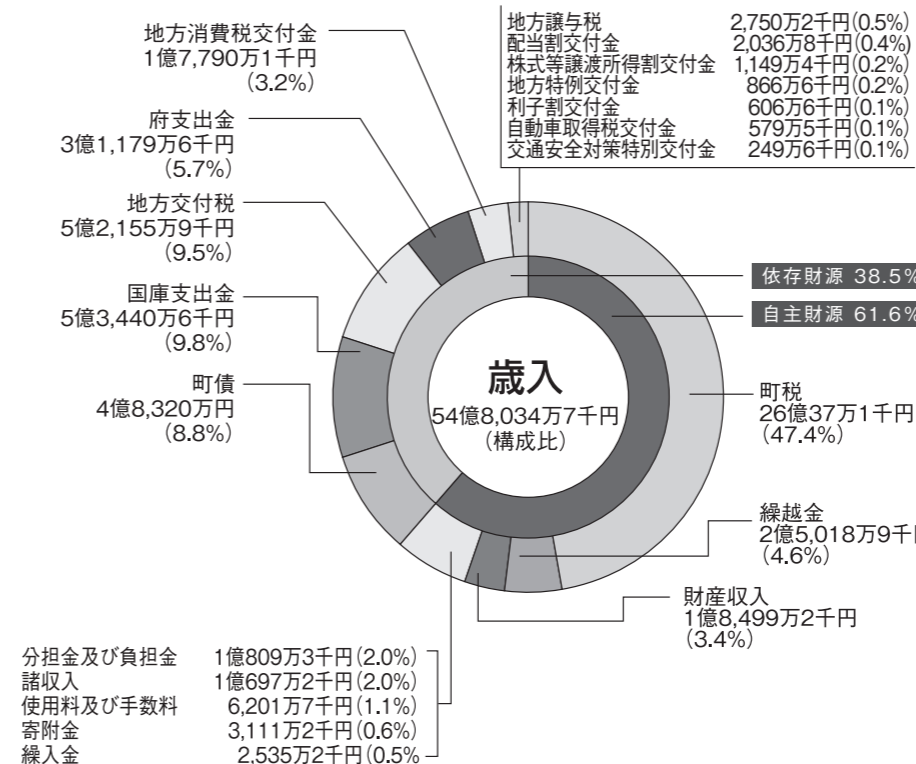
各種交付金等の確保により黒字に転じる

一般会計【歳入】

法人税割の大幅減が続く

歳入のうち、町税などの町が独自に調達できる「自主財源」が約62%、町債や地方交付税、国・府からの支出金などの「依存財源」が残りの約38%を占めています。

歳入の根幹をなす町税は26億37万1千円で、歳入総額に占める割合は47.4%。前年度比マイナス4,688万8千円、1.8%の減となりました。町税のうち法人税割は、

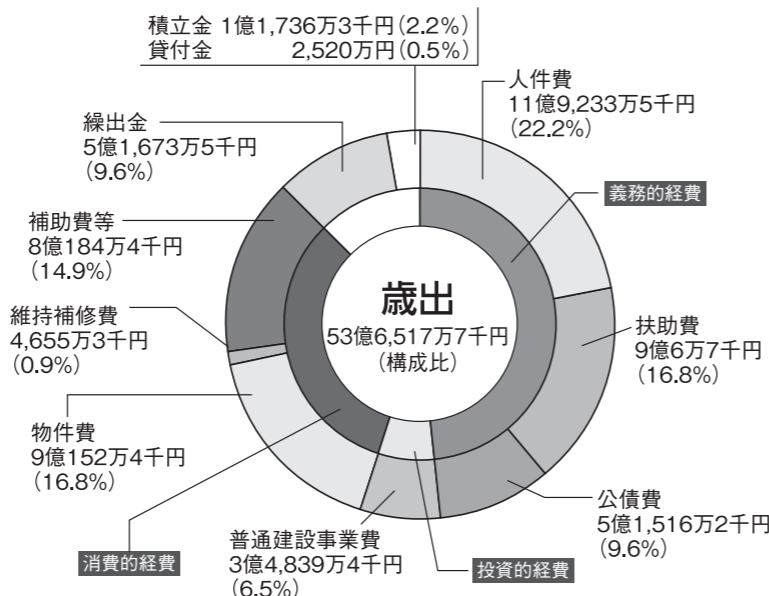


※町債から借換債1億1,390万円を除いています

一般会計【歳出】

扶助費・補助費が約1割増

歳出については、まず目的別で見えます。前年度と比較して増額となった主なものは、自立支援給付費などの障害者福祉推進事業、介護保険事業特別会計繰出金、臨時福祉給付金給付事業、子育て世帯臨時特例給付金給付事業などの増額による「民生費」約2億5,200万円の大幅増。次に予防接種事業、乙訓環境衛生組合負担金の増額などによる「衛生費」約3,000万円の増。そして円明寺が丘団地の歩道改良工事および側溝改修工事や下植野団地の側溝改修工事などの町道修繕工事



※公債費から借換債1億1,390万円を除いています

の増額による「土木費」約4,800万円の増。さらに大山崎中学校における防球ネット設置工事に係る26年度支払額および文化財保護費における史跡用地買上事業による「教育費」約5,200万円の増でした。次に性質別で見ると、人件費、扶助費、公債費を合わせた義務的経費(借換債除く)の合計は、対前年度比較で約1億1,300万円の増額となっています。その他、補助費は一部事務組合の負担金などの増で約7,800万円、さらに物件費は約5,500万円、積立金は約7,300万円の各増額。一方、繰出金では約2,100万円、普通建設事業費で約1,000万円の減額となっています。

財政指標等の状況について

自治体の財政状況を表す指標として、健全化判断比率があります。

これは、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして、4つの財政指標を定めています。

平成26年度決算に基づく本町の比率および過去5年間の推移は表のとおりです。いずれの比率においても、早期健全化基準（財政状況が悪化していると考えられ、改善計画の策定を義務付けられる基準）には該当していません。

また、財政構造の弾力性を表す経常収支比率については、前年度97・0%が今年度99・2%と、さらに硬直化が進みました。町税の減収などによる経常一般財源の減少が主な要因です。

この間、財政構造の硬直化が進み、財政状況に余裕がない中で、やむなく先送りとなってきた課題もあります。また、本格的な人口減少社会の到来を迎える中で、新たに取り組むべき課題も生じています。

これらの課題への対応にあたって真に必要な事業を着実に実施していくため、今後、すべての事務事業の再点検を行い、施策の優先順位を洗い直し、既存事業の廃止も含めた再編・再構築を行う中で、あわせて経常的経費の合理化・節減を図り、事業実施のための財源を確保することで、計画的かつ効果的な予算執行に努めていきます。

26年度に実施した主な事業

●安心・安全なまちづくりのために

- 排水ポンプ場の整備工事…①
- 木造住宅耐震診断・改修補助
- 地域防災計画の見直し
- 避難所への無線LAN環境整備（大山崎小学校）
- 避難所への備蓄物資の整備
- 自主防災組織への補助（8団体）
- 中央公民館本館耐震診断



●子どもがすくすく育つまちづくりのために

- 養育支援訪問
- ファミリー・サポート・センター設置
- 中学校スクールランチの試行的導入（25年度から継続）②
- 特別支援教育の充実



●快適なまちづくりのために

- 天王山夢ほたる公園整備工事（一部27年度繰越・5月完成）…②
- 円明寺が丘団地歩道改良工事
- 町道側溝改修工事（円明寺が丘団地東・下植野団地）
- 大山崎中学校通学路新設工事設計業務
- 防犯灯LED化工事
- 街路樹植樹工事（円明寺が丘団地）
- 清掃車更新（27年度繰越・5月納車）…③



●その他

- 天王山環境保全事業…④
- 英語版観光マップの作成…⑤
- 史跡大山崎瓦窯跡用地の購入



▽基金と町債

町の貯金ともいえる財政調整基金の平成26年度末現在高は3億2,403万2千円であり、対前年度末の比較で、8%増となり、対前年度末の比較で、3,173万2千円の増となりました。なお、現在高のうち普通交付税からの振替措置である「臨時財政対策債」の現在高は約32億5,000万円となり、26年度末現在高の約65%を占めています。

また、町債の平成26年度末現在高は50億2,231万3千円であり、対前年度末の比較で、3,173万2千円の増となりました。なお、現在高のうち普通交付税からの振替措置である「臨時財政対策債」の現在高は約32億5,000万円となり、26年度末現在高の約65%を占めています。

この臨時財政対策債は、普通交付税の算定において基準財政需要額に算入され、後年度において、その償還財源が普通交付税で措置される優良町債といわれるものです。

▽財政状況を表す各指標の推移

	H26	H25	H24	H23	H22	早期健全化基準	
健全化判断比率	①実質赤字比率	—	—	—	—	15.0%	
	②連結実質赤字比率	—	—	—	—	20.0%	
	③実質公債費比率(3年平均)	9.8%	14.0%	13.0%	10.8%	9.2%	25.0%
	④将来負担比率	52.1%	62.3%	71.4%	86.9%	101.6%	350.0%
その他の指標	⑤財政力指数(3年平均)	0.819	0.814	0.814	0.860	0.898	
	(単年度)	0.833	0.837	0.787	0.819	0.836	
	⑥実質収支比率	2.6%	2.9%	4.1%	3.7%	4.3%	
	⑦経常収支比率	99.2%	97.0%	90.5%	97.1%	92.6%	

▽用語の説明

- ①実質赤字比率 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。
- ②連結実質赤字比率 水道事業などの公営企業を含む「地方公共団体の全会計」に生じている赤字の大きさを、財政規模に対する割合で表したものです。
- ③実質公債費比率 地方公共団体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。18%以上だと、新たな地方債借入をするために国や都道府県の許可が必要になり、25%以上だと借入を制限されます。
- ④将来負担比率 地方公共団体の借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。
- ⑤財政力指数 地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額（標準的な地方税収）を基準財政需要額（行政事務の必要経費）で割ったものです。財政構造の柔軟性を表し、数値が高いほど自主財源の割合が高く財政状況に余裕があるといえます。
- ⑥実質収支比率 その年度の実質収支額を標準財政規模で除して得られる比率で、普通3%から5%程度が望ましいとされています。
- ⑦経常収支比率 地方公共団体の財政構造の柔軟性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充てられる一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）と減税補てん債および臨時財政対策債を合計した額に占める割合です。この比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表します。